

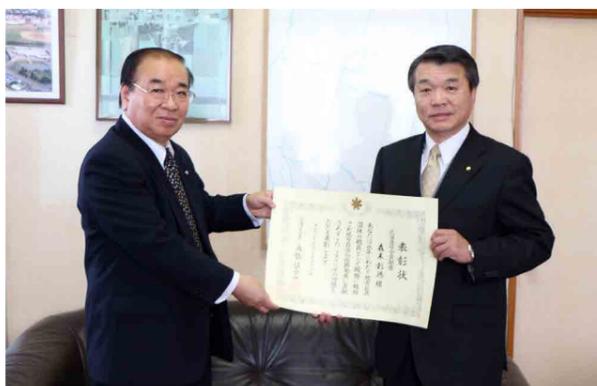
これからも交通安全に気をつけて こぐまクラブ修了式



2月28日、「第6回こぐまクラブ集合訓練および修了式」(鹿追幼稚園こぐまクラブ主催)が鹿追幼稚園で実施されました。

同クラブは、子どもたちが交通事故や犯罪に遭わないよう、園児と保護者がともに学習していく場。集合訓練では、1年間の訓練内容をクイズ形式で復習しました。修了式では、五十嵐和歌子園長から修了証書とメダルが手渡され、年間の訓練の様子をまとめたスライドを鑑賞し、本年度の活動を終わりました。

前教育長の森末彰徳さんが北海道社会貢献賞(自治功労者)を受賞



2月26日、北海道社会貢献賞の表彰式が札幌市で開催され、森末彰徳前教育長が自治功労者として、北海道知事より表彰されました。

森末さんは、平成23年1月26日に任期満了により退任されるまでの通算4年10月にわたり、本町教育の振興に尽力されたご功績などによる受賞です。翌27日、役場町長室へ報告に訪れた森末さんに、吉田弘志町長からねぎらいの言葉が掛けられました。

新たに3人が入団し活動をスタート 鹿追交通少年団が退団式・入団式



2月20日、鹿追交通少年団の「退団式・入団式」(鹿追交通少年団育成協議会主催)が町民ホールで行われました。

同少年団は、鹿追小学校の3年生以上の児童で組織され、交通遺児募金活動や街頭指導など交通安全を啓発しています。卒業を迎える6年生5人が退団(写真)し、新たに3人が入団。総勢14人となった団員は、「交通少年団の誓い」と「交通少年団員の心得」を力強く読み上げ、平成25年度の活動をスタートさせました。

町の話 town's topics

完成した純鹿追産第2代子蛇を披露 白蛇姫舞保存会創立40周年記念式典・ロビー展



ロコに想いを乗せて」を熱唱した後、新たに製作された子蛇による舞が披露され、会場から大きな拍手が送られました。(左写真)

また、式典に先立ち2月25日から「同記念ロビー展」を同会場で開催。フォトコンテスト作品や子蛇製作過程(下写真)、文芸が展示されたほか、40年間の白蛇写真やかつて行われていた町内子ども会による白蛇と資料などが並べられ、来場者は白蛇の歴史にふれました。

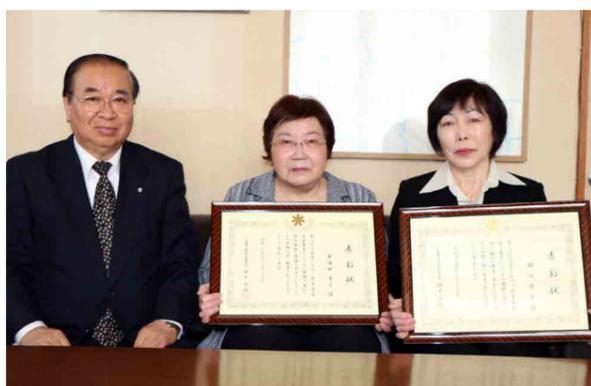


3月3日、鹿追町白蛇姫舞保存会(山田壮一会長)の創立40周年記念式典が町民ホールで開催され、来賓・会員ら180人が出席しました。

式典では、昭和47年の創設時から保存会の発展に尽力された野村英雄さんら18人並びに白蛇を題材としたフォトコンテスト入賞者へ表彰状が贈られました。

式典後の祝賀会では、地元フォークグループ「My's」が白蛇姫舞イメージソング「真っ白なウ

社会福祉の増進に貢献 樋口委員と東海林委員に表彰状伝達



2月27日、民生委員と児童委員をそれぞれ10年勤めた樋口幸子委員と東海林美子委員に対する「社会福祉関係功労者等十勝総合振興局長表彰」の伝達式が役場町長室で行われました。

樋口委員と東海林委員は、地域住民の相談者として活躍し、社会福祉の増進に貢献された功績がたたえられました。吉田弘志町長より北海道十勝総合振興局長からの表彰状が手渡され、お祝いの言葉が贈られました。

鹿追の食材で名物料理を 若者サミット『ご当地メニューを考える』大試食会



2月24日、「若者サミット『ご当地メニューを考える』大試食会」(ピュアモルトクラブ主催・三田村和弘会長)が町民ホールで行われ、町民50人が参加しました。

同クラブ研修部などが4グループに分かれて考案、鹿追産ホルスタイン牛肉を使用した「ブラックアンドホワイトバーガー」など9種類の料理を参加者が試食し、味や外見などの評価をアンケート用紙に記入しました。